

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

株式会社 学研データサービス

②施設・事業所情報

名称：	YMCAとつか乳児保育園		種別：	認可保育園	
代表者氏名：	園長 森 由美子		定員（利用人数）：	30（35）名	
所在地：	244-0816 神奈川県横浜市戸塚区上倉田町769-24				
TEL：	045-870-3235		ホームページ：	https://hoiku.yokohamaymca.org/totsukanyu/	
【施設・事業所の概要】					
開設年月日	2001年4月1日				
経営法人・設置主体（法人名等）：	社会福祉法人 横浜YMCA福祉会				
職員数	常勤職員：	11名	非常勤職員：	15名	
専門職員	保育士	20名	栄養士	3名	
	看護師	0名	調理員	2名	
	用務員	0名	事務員	1名	
施設・設備の概要	居室数	保育室3室 調理室 事務室 休憩室		設備等	園庭 テラス

③理念・基本方針

●教育・保育の理念：イエス・キリストの愛と奉仕の精神に基づき、一人ひとりのいのち輝く平和な社会の実現を目指します。

●教育・保育方針：乳幼児期は、人間形成の根っこが育つ大切な時期です。神様、そして保護者や保育者から「あなたが大事」という温かくて豊かな栄養が含まれた想いを受けながら、様々な人間関係の中で、育てられ、育ちます。子どもたちは、存在を認められ、思いを受け止めてくれる人に支えられて、自分の力で根っこを伸ばしていきます。「おもしろそう」「やってみよう」「こうしたらどうなる」などと、子ども一人ひとりが生活や遊びのなかで、興味や意欲を示し、その思いを受け止め、支えてくれる大人が傍らにすることが大切なのです。

YMCAでは、見たり、聞いたり、触ったり、匂いをかいだり、味わったりと、子どもたちの五感を用いて、心とからだを動かすことを大切にしながら、仲間とともに育ちあい、太くて長い根っこが伸びていくことを願います。

④施設・事業所の特徴的な取組

YMCAとつか乳児保育園は、横浜YMCAの保育事業の理念及び使命に基づき、0～2歳児を対象として開園された乳児保育園です。保育においては、「子どもの主体性を育む保育」「自然にふれ、健康な心と体と豊かな感性を育む保育」「さまざまな活動や遊びを通して子どものやってみたい気持ちを大切に保育」「違うことの大切さを認める保育」「仲間と共に育ちあう保育」の5つの特色を基軸とし、人間形成の根っこが育つ乳幼児期における保育活動を行っています。特徴的な取り組みとしては、子どもの欲求・興味・関心・成長に合わせた異年齢による合同保育、少人数グループでの活動、花の日・収穫感謝・クリスマス・イースターなどのキリスト教の行事などを行っています。異年齢による合同保育については、0歳児クラスの子どもは、園の生活に慣れる夏季ごろから1、2歳児クラスの子どもと合同で過ごしています。日常の保育においては、子どもの発達や興味に合わせた少人数のグループの中で、好きな遊びを楽しめるようにしています。今後も、少人数の良さを生かし、アットホームな雰囲気の中で、子どもたちが五感を用いて心と体を動かすことを大切にしながら育ちあうことを、保育方針として活動することにしています。また、YMCAの専門性やネットワークを活用し、地域交流及び地域貢献の取り組みを推進していくことにしています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2022年4月12日（契約日）～ 2022年9月15日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	2 回（ 2017 年度）

⑥総評

◇特長や今後期待される点

子どもが生活や遊びを自主的に行うことができる環境を設定しています

日常の保育においては、子どもの主体性を大切にし、職員が誘導するのではなく、子どもが自主的に生活や遊びを行うことができるようにしています。散歩の行き先などを決める時は、子どもたちの意見を取り入れています。室内での遊びにおいては、0歳児クラスでは、一人ひとりの生活リズムに合わせて、安心して過ごせるように配慮しています。おもちゃや絵本は、子どもが好きなものを選んで遊べるようにしています。1、2歳児クラスでは、子どもがやってみたいという気持ちを尊重し、成功体験を通して自信が持てるようにしています。保育室では、遊びによってコーナーを作り、子どもが好きな遊びに熱中できるようにしています。

中期計画の基本方針を基に、地域における子育て支援活動を行っています

園の地域交流や地域貢献の取り組みについては、中期3か年計画に「地域力を高め、子育てを地域で支援するプログラムの開発」を基本方針として明記し、地域における子育て支援活動を行っています。主な活動としては、「地域子育て支援活動計画」を作成し、「フードドライブ」活動に協力しています。また、「地区別子育て連絡会」を通じて、「こそだてマップ」の制作、子育て支援拠点「とっとの芽サテライト」の運営に参加しています。地域における子育て支援に関する情報や共通課題については、地域関係機関との交流を通じて収集し把握されていますが、職員の理解及び参画意識がさらに高まるよう工夫されることが期待されます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

話をよく聞いてくださり、私たちが課題と感じていることにたいして、的確で分かりやすいアドバイスをいただくことができました。また、前向きに捉えていただき自信に繋がる言葉もいただきました。課題に関して明確になった部分を職員と共有・協議し、改善出来るように努めます。また、よりよい園となるよう保護者への協力も得ていきたいと感じました。お世話になりました。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり